MASPRO

屋外（内）用 BCブースター（家庭用）

BC BOOSTER
増幅チャンネル BS・CS
FM・VUミキサー内蔵

BCB33N(A)

DC15V方式

2655MHz 対応
BSデジタル放送対応
スカパー! e2対応

取扱説明書
保証書付

DIGITAL デジタル放送対応

F型端子　33dB型

FM・VUミキサーを内蔵したBS・CS帯域を増幅するブースターです。

DHマーク（デジタルハイビジョン受信マーク）は，（社）電子情報技術産業協会で審査・登録された一定以上の性能を有する衛星アンテナ，UHFアンテナ，受信システム機器に付与されるシンボルマークです。

DIGITAL デジタル放送対応　各種デジタル放送を，より高画質で見るために，妨害電波の影響を受けにくい，高いシールド性能を備えた機器にマスプロ電工が表示している，信頼のマークです。

●スカパー!には使用できません。
●電源部は付属していません。

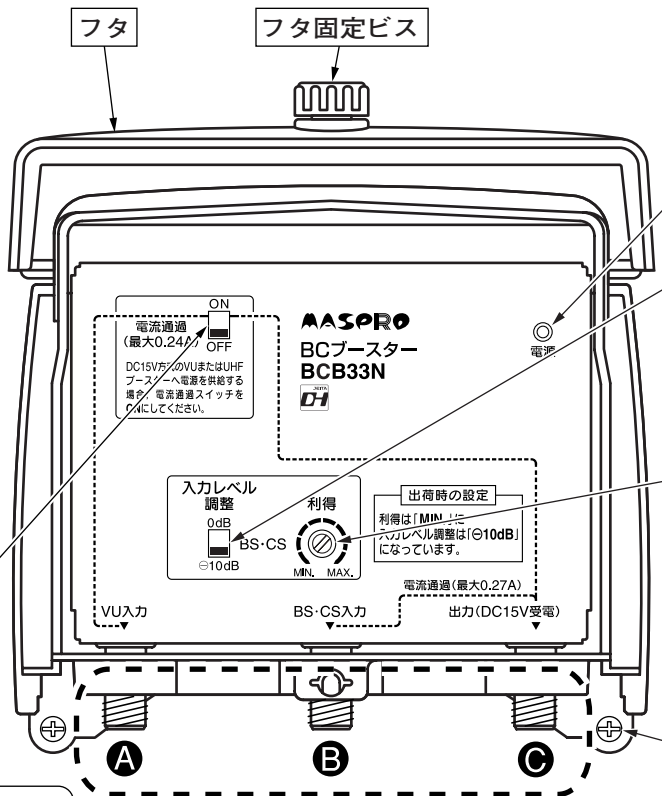
各部の名称と機能

ご注意

●利得調整を操作するときは，調整用ドライバーを使用してください。無理に回すと，こわれることがあります。
●スイッチは軽く操作してください。力を入れすぎると，こわれることがあります。

フタの開閉について

●フタを開けるときは，フタ固定ビスをゆるめてから，手前に引上げてください。
●フタを閉めたあとは，必ず手で，フタ固定ビスをしっかりと締付けてください。



電源表示灯

作動時に「緑」に点灯します。

入力レベル調整スイッチ

●BS・CSの入力レベルが低い場合，「0dB」にします。
●出荷時は「⊖10dB」になっています。

利得調整

●利得を0～⊖10dB連続して調整できます。
●レベルチェッカーなどを使用して，定格出力レベルを超えないように調整してください。
●出荷時は「MIN.」になっています。

壁面取付用木ネジ

（左右各1本）
p.3「取付方法」をご覧ください。

電流通過スイッチ

●VUまたはUHFブースターを使用する場合，「ON」にします。
●出荷時は「OFF」になっています。

ご注意

VUまたはUHFブースターを使用しないときは，必ず電流通過スイッチを「OFF」にしてください。
「ON」にした状態で，直接，VUミキサーやVHF・UHFアンテナに接続すると，ショートして，故障の原因となります。

Ⓐ VU入力端子
●VU混合入力のケーブルまたはVHF・UHFアンテナからのケーブルを接続します。
●VUまたはUHFブースターを使用する場合，ブースターからのケーブルを接続します。
●VU入力端子を使用しないときは，付属の防水キャップ（小）を取付けてください。

Ⓑ BS・CS入力端子
BS・110°CSアンテナからのケーブルを接続します。

Ⓒ 出力端子（DC15V受電端子）

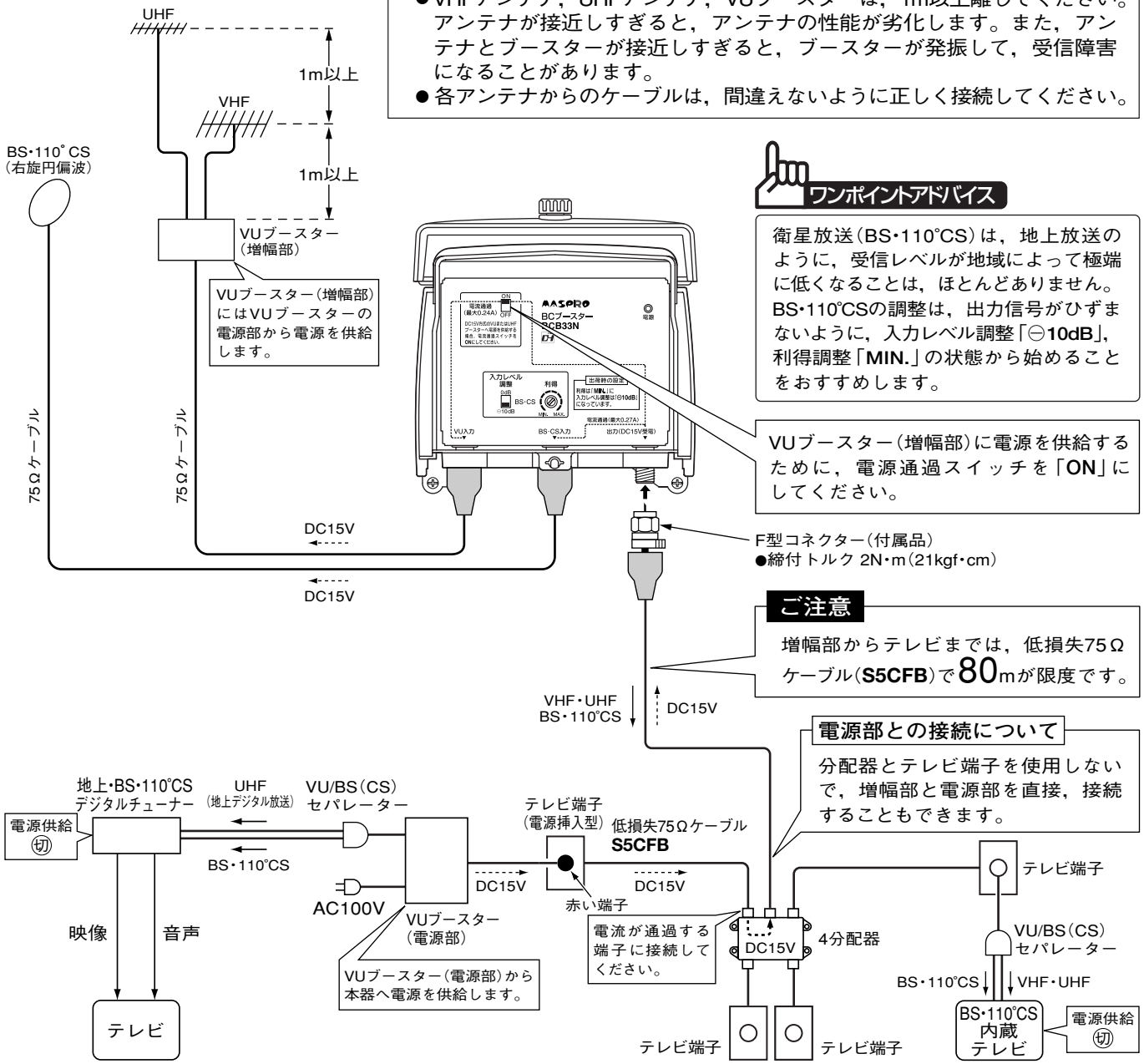
MASter of PROduction 生産の覇者

接続例

DC15V方式のVUブースターを使用したVHF・UHF受信システムに，本器とBS・110°CSアンテナを追加してVHF・UHF・BS・110°CS受信システムにする場合

ご注意

- VHFアンテナ，UHFアンテナ，VUブースターは，1m以上離してください。アンテナが接近しすぎると，アンテナの性能が劣化します。また，アンテナとブースターが接近しすぎると，ブースターが発振して，受信障害になることがあります。
- 各アンテナからのケーブルは，間違えないように正しく接続してください。



ご注意

増幅部からテレビまでは，低損失75Ωケーブル（**S5CFB**）で80mが限度です。

電源部との接続について

分配器とテレビ端子を使用しないで，増幅部と電源部を直接，接続することもできます。

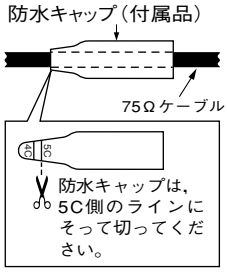
ワンポイントアドバイス

衛星放送（BS・110°CS）は，地上放送のように，受信レベルが地域によって極端に低くなることは，ほとんどありません。BS・110°CSの調整は，出力信号がひずまないように，入力レベル調整「⊖**10dB**」，利得調整「**MIN.**」の状態から始めることをおすすめします。

F型コネクターの取付方法

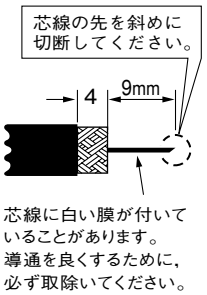
- 接触不良やショートを防ぐため，プラグはていねいに取付けてください。
- ケーブルは5Cをお使いください。

①ケーブルを，付属の防水キャップに通してください。



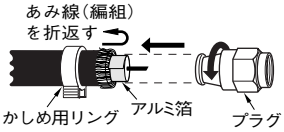
②ケーブルの加工

（加工寸法は原寸大です）



③プラグの取付け

1. かしめ用リングにケーブルを通してください。
2. あみ線（編組）を折返してください。
3. プラグの内側にアルミ箔が入るように，アルミ箔の巻付けられている方向にプラグを回しながら，ていねいに押し込んでください。

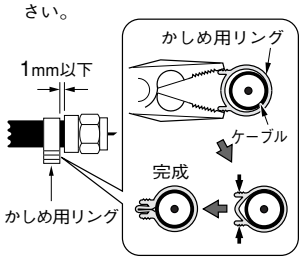


あみ線・アルミ箔のショートに注意

あみ線（編組）やアルミ箔の切れ端は，取除いてください。芯線に接触するとショート状態になり，テレビを見られなくなります。

④かしめ用リングをペンチで圧着

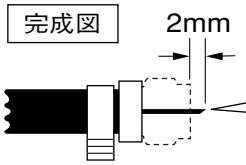
プラグが抜けないように，プラグの根元でしっかりと圧着してください。



芯線の長さは，必ず2mmにしてください。

芯線が長すぎると，コネクターが破損して機器が故障します。

完成図



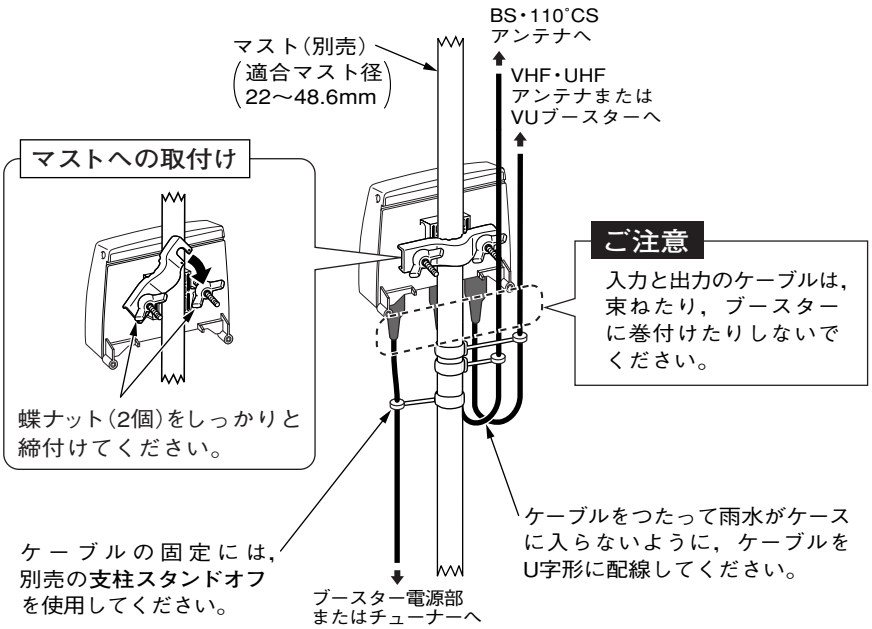
芯線は，まっすぐにしてください。

芯線が曲がっていると，ショートして機器が故障します。

取付方法

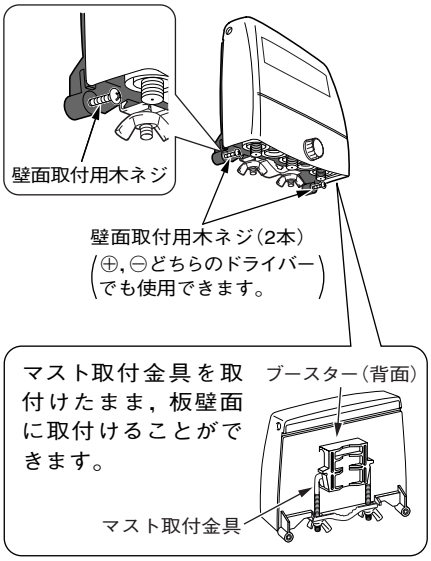
マスト

マストに図のように取付けてください。



板壁面

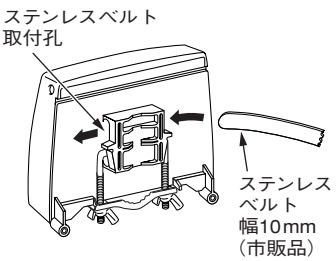
ドライバーで，ブースターに収納されている壁面取付用木ネジを板壁面にねじ込みます。



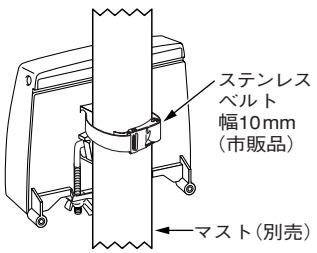
適合マスト径 (22～48.6mm) 以外のときは

市販のステンレスベルトを使用して取付けられます。

① 市販のステンレスベルト(幅10mm)をブースターのステンレスベルト取付孔に通します。



② マストに取付けて，ステンレスベルトをしっかりと締付けます。



ブースターは，正しくお使いください

ブースターは，正しく取付けないとブースターが発振して，ご自宅やご近所のテレビの映りが悪くなることがあります。

- ●入力端子・出力端子の配線は，取扱説明書にしたがって，正しく接続してください。
- ●入力と出力のケーブルは，束ねたり，増幅部に巻付けたりしないでください。
- ●ブースターの配線は，低損失75Ωケーブル(**S5CFB**)をご使用ください。

デジタル放送受信機のレベル表示について

ブースターを設置しても，デジタル放送受信機に表示される「アンテナレベル」や「受信レベル」の数値(指標)が変わらなかったり，下がったりすることがありますが，ブースターの不具合ではありません。「アンテナレベル」や「受信レベル」は，アンテナの方向調整を目的とした機能で，受信CN比の換算値を表しており，電波の強さを表すものではありません。

規格表

MASPRO

項目	規格	
伝送周波数帯域	76～770MHz (FM・VHF・UHF ch.1～62)	1032～2655MHz (BS・CS)
利得	――	26～35dB
通過帯域損失	3dB以下	――
利得偏差 (P/V)	――	6dB以内
入力レベル調整	――	0, ㊀10dB切換
利得調整範囲	――	0～ ㊀10dB以上(連続可変)
雑音指数	――	5dB以下
実用入力レベル	――	45～68dBμV(88dBμ※1)
定格出力レベル	――	103dBμV(24波)
相互変調	――	㊀55dB以下 ※2
VSWR	3以下	2.5以下
入・出力インピーダンス	75Ω(F型コネクター)	
使用温度範囲	㊀20～㊉40℃	
電源	DC15V 0.09A(BS・110°CSアンテナ給電時：0.36A)	
外観寸法	135(H)×148(W)×60(D)mm	
質量(重量)	約430g	

※1 利得調整を「MIN.」(利得調整を㊧へいっぱいに回した状態)にし，入力レベル調整スイッチを「㊀10dB」にしたときの，最大の実用入力レベルです。
※2 2信号3次ひずみの値です。

付属品

F型コネクター(5Cケーブル用)……3個
防水キャップ(大)……3個
防水キャップ(小，VU入力端子用)…1個

マスプロの規格表に絶対うそはありません。
保証します。

MASter of PROduction
生産の覇者

BCブースター保証書 MODEL BCB33N(A)

お客様ご住所

TEL. ― ―

★お客様お名前

様

★保証期間(販売店記入欄)

お買上げ日 年 月 日から1年間

★販売店名・住所(販売店記入欄)

TEL. ― ―

★印の欄にご記入のない場合，または，販売店の発行した，お買上げ日，販売店名を確認できる証明書(領収書など)のない場合，無効になります。
本書は再発行いたしませんから，紛失しないよう大切に保管してください。

無料修理規定

○ 取扱説明書などの注意にしたがった正常なご使用状態で，保証期間中に故障した場合，お買上げの販売店に本製品と本書をご持参，ご提示のうえ，修理をご依頼ください。無料修理させていただきます。 **持込修理**

○ 次のような場合，保証期間中でも有料修理になりますから，ご注意ください。

- 本書のご提示がない場合。
- 本書に，お客様お名前，お買上げ日，販売店名の記入のない場合，または，販売店の発行した，お買上げ日，販売店名を確認できる証明書(領収書など)のない場合。
- 本書の字句を書換えられた場合。
- 火災，地震，風水害，落雷，その他の天災地変，公害，塩害，ガス害，異常電圧などによる故障および損傷。
- ご使用上の誤りによる故障および損傷。
- 不当な修理や改造による故障および損傷。
- お買上げ後の取付場所の移設，輸送，落下などによる故障および損傷。
- 他の機器などにより誘発する故障および損傷。
- 一般家庭用以外(例えば業務用や車両・船舶への搭載など)に使用されたときの故障および損傷。
- 設置工事，施工の不備によって生じた故障および損傷。

○ 本書は日本国内に限り有効です。(This warranty is valid only in Japan.)

本書に明示した期間および条件で，無料修理をお約束します。保証期間経過後の修理については，お買上げの販売店にお問合わせください。修理によって機能が維持できるときは，お客様のご要望により，有料修理いたします。

＝マスプロ電工株式会社＝
本社 〒470-0194(本社専用番号)愛知県日進市浅田町上納80
営業推進部 TEL名古屋(052)802-2244

見本

製品向上のため 仕様・外観は変更することがあります。

＝マスプロ電工＝
本社 〒470-0194(本社専用番号)愛知県日進市浅田町上納80
技術相談
ナビダイヤル® 0570-091119
固定電話からは全国一律料金でご利用いただけます
IP・PHS(ナビダイヤルが利用できない)電話からは 052-805-3366
受付時間 9～12時，13～17時 (土・日・祝日，当社休業日を除く)
インターネットホームページ www.maspro.co.jp
技術相談以外は，お近くの支店・営業所にお問合わせください。

営業部 支店・営業所

首都圏(シ)	(03)3499-5632	下 関	(083)255-1130	津	(059)234-0261
西日本(シ)	(082)230-2359	広 島(支)	(082)230-2351	岐 阜	(058)275-0805
中日本(シ)	(06)6632-1144	松 江	(0852)21-5341	豊 橋	(0532)33-1500
北日本(シ)	(022)786-5062	岡 山	(086)252-5800	静 岡	(054)283-2220
福 岡(支)	(092)551-1711	松 山	(089)973-5656	松 本	(0263)57-4625
沖 縄	(098)854-2768	高 知	(088)882-0991	福 井	(0776)23-8153
鹿児島	(099)812-1200	高 松	(087)865-3666	金 沢	(076)249-5301
宮 崎	(0985)25-3877	大 阪(支)	(06)6635-2222	関 東(工)	(03)3499-5631
熊 本	(096)381-7626	姫 路	(079)234-6669	首都圏電材(営)	(03)5469-5521
長 崎	(095)864-6001	神 戸	(078)231-6111	東 京(支)	(03)3409-5505
北九州	(093)941-4026	京 都	(075)646-3800	新 潟	(025)287-3155
		東 海(工)	(052)804-6262	横 浜	(045)784-1422
		名古屋(支)	(052)802-2233	八王子	(042)637-1699
				千 葉	(043)232-5335
				さいたま	(048)663-8000
				前 橋	(027)263-3767
				水 戸	(029)248-3870
				宇都宮	(028)636-1210
				仙 台(支)	(022)786-5060
				郡 山	(024)952-0095
				盛 岡	(019)641-1500
				秋 田	(018)862-7523
				青 森	(017)742-4227
				札 幌	(011)782-0711
				釧 路	(0154)23-8466
				旭 川	(0166)25-3111

(営)：営業グループ
(シ)：システム営業グループ
(工)：工事グループ

2K56-507
KG(N)・16-5507-3C
JUN., 2011